

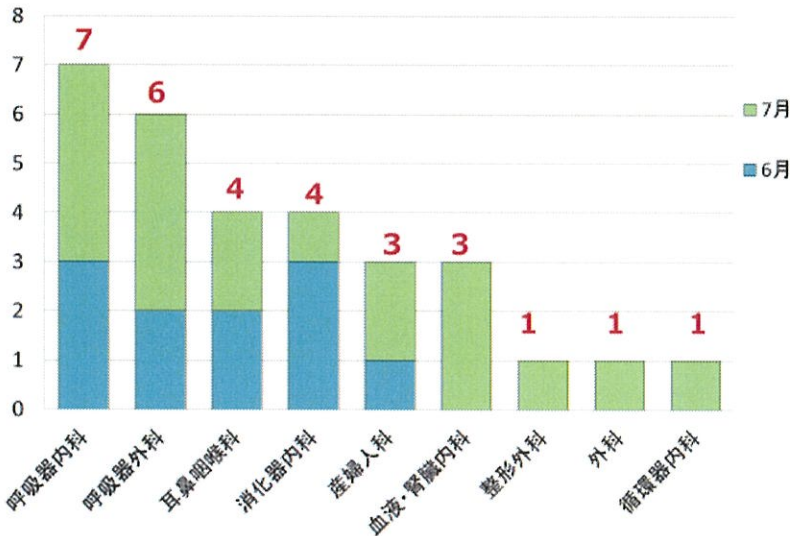
# 緩和ケア通信【50号】



能代厚生医療センター 緩和ケアチーム/緩和ケアサポートスタッフ  
2020年(令和2年) 8月31日 発行

## 1. 緩和ケアチーム依頼

### 6・7月 新規依頼内訳 (29件)



### 6月・7月 緩和ケアチーム かかわりの一例

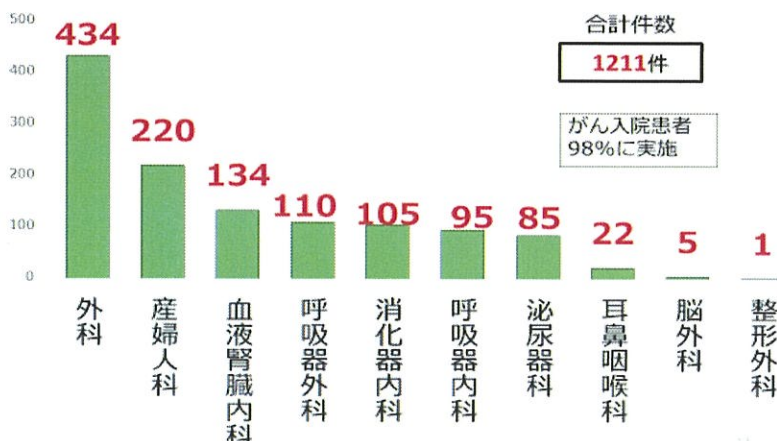
- ・70代女性  
病気が進行し、横になる事が多かったが、洗面所やトイレは行きたいと希望した。担当Nsと連携し、複数で車椅子に寄せ、排泄や清潔の介助をした。
- ・60代男性  
痛いのは病気だから当たり前と、我慢していたが、時間をかけて話し合うことで、痛みの治療が始まり、好きな読書を楽しめるようになった。

## 2. 患者さんのサポート体制

### 苦痛のスクリーニングについて

- ・がん患者さんの入院時に、心身のつらさの有無をスクリーニングしています。
- ・苦痛がある場合は、早期からつらさが和らぐよう病棟スタッフが対応しています。
- ・緩和ケアを希望される方は、緩和ケアチームが病棟スタッフと協同し、支援をおこなっています。

### 苦痛のスクリーニング実施件数 令和元年度



## 3. お知らせ

### ①院内緩和ケア勉強会(7/8) 新人医療職へ実施しました



### ②2020年度 看護師対象で ACPのe-learning 学習中

### アドバンス・ケア・プランニング (ACP) を学ぼう!

ACPとは…

人生の最期に備えて、大切にしていることや望み、どのような医療やケアを受けたいかを考えたり、信頼する人や医療・ケアチームと話し合うこと。

2020年度 院内緩和ケア勉強会として  
全看護師対象のe-learning学習を実施中

「アドバンス・ケア・プランニング (ACP) とは？」  
講師は神戸大学医学部付属病院 木澤義之先生